

# クライミングウォールの新型コロナウイルス対策

2022年9月27日

## これまでの対策からの主な変更点

- ・ハーネス、ロープを消毒する。
  - 手指消毒を行うことで、道具の消毒は必須としない。ヘルメットの消毒は継続する。
- ・クライミング（登っている間）・ビレイ中は、マスクを着用する。
  - 同一の学校・団体に活動している際のマスク着用は、学校・団体の任意とします。ただし、熱中症のリスクが高くなるおそれがある時は、周囲と距離を確保し、会話を控えて、マスクを外すことを推奨します。
- ・ボルダリング（縦移動）は、6m側2コース、9m側2コースで実施。
  - 通常時（6m側で4コース、9m側で4コース）に戻す：ボルダリングに限らず、適切な距離を確保する。
- ・ビレイヤー1は、大人が行う。
  - 通常時（ビレイヤー1は子どもでも大人でも可）に戻す。

## <準備>

- 「利用における制限・変更について（HP掲載）」を確認し、順守してください。
- 使用前に次の準備をしてください。
  - ・プレイホール内に手指消毒剤を設置する。消毒剤は、学校・団体に用意してください。
  - ・窓、出入り口を開ける。（有圧扇の稼働を確認する）
- 更衣室は密集しないよう交代で使用してください。

## <実施中>

- 他のクライマー、スタッフ等との適切な距離を確保してください。
- 大きな声での会話、応援、ハイタッチやグータッチを控えてください。
- 登る前と後に手指の消毒をしてください。
- ヘルメット内及びあご紐は一人の使用ごとに、消毒液をつけペーパータオル等で拭き取ってください。紅白帽やヘルメットインナーキャップ、スイムキャップ、シャワーキャップ等があると便利です。

## <終了時>

- 活動後、後始末を始める前にサービスセンターに連絡をしてください。（内線 225）
- 使用後は、次のように後始末をしてください。
  - ・更衣室内、フロア、トイレの消毒（ドアノブ、ロッカーの取手、水洗トイレのレバーなど）。
  - ・窓、出入り口を閉める。（有圧扇は常時稼働）